

国立大学法人長岡技術科学大学

法人番号：35

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b>  2 各中期目標の達成状況  II 業務運営・財務内容等の状況  (1) 業務運営の改善及び効率化に関する目標</p> <p><b>【原文】</b>  <b>【評定】</b> 中期目標の達成のためには遅れている</p> <p>(理由) 中期計画の記載11事項中9事項が「中期計画を上回って実施している」又は「中期計画を十分に実施している」と認められるが、2事項について「中期計画を十分には実施していない」と認められること等を総合的に勘案したことによる。  (法人による自己評価と評価委員会の評価が異なる事項)  ・・・中期計画【19-05】については、法人が掲げる目標が達成しておらず、また、達成されなかったことについて勘案すべき事情が認められないことから、「中期計画を十分には実施していない」と判断した。  ・・・  ○中期計画を十分に実施していないと認める事項  ・・・女性が働きやすい環境整備等に取り組んでいるものの、女性教員の割合が令和元年度8.8%、女性管理職の割合が令和元年度13.3%となっており、女性教員の採用や管理職への登用ができていないと言えないため、中期計画を十分に実施していないと認められる。</p> <p><b>【申立内容】</b>  <b>【修正文案】</b> のとおり変更願いたい。</p> <p><b>【修正文案】</b></p>	<p><b>【対応】</b>  原案のとおりとする。</p> <p><b>【理由】</b>  法人から申立があった内容も踏まえて総合的に判断した上で、原案の評定及び文案としているため。</p>

【評定】中期目標の達成に向けておおむね順調に進んでいる

(理由) 中期計画の記載11事項中10事項が「中期計画を上回って実施している」又は「中期計画を十分に実施している」と認められるが、1事項について「中期計画を十分には実施していない」と認められること等を総合的に勘案したことによる。

(法人による自己評価と評価委員会の評価が異なる事項)

・・・中期計画【19-05】については、法人が掲げる目標が達成していないが、達成されなかったことについて勘案すべき事情が認められることから、「中期計画を十分に実施している」と判断した。

・・・

○中期計画を十分に実施していないが勘案すべき事情が認められる事項

・・・女性が働きやすい環境整備等に取り組んでいるものの、女性教員の割合が令和元年度8.8%、女性管理職の割合が令和元年度13.3%となっており、女性教員の採用や管理職への登用ができているとは言えない。

ただし、女性教員の割合は令和3年度当初には13.2%となっており、中期計画の達成が見込まれる状況であるため、4年目終了時において中期計画が達成されなかったことについては、退職者の後任補充に伴い令和元年度において一時的に女性教員の割合が減少したことによるものであると勘案すべき事情が認められる。

【理由】

令和2年10月1日に実施された本評価に係るヒアリングにおいて当該部分についての質問を受けたが、その際に令和2年度中女性教員4名の採用を見込み、翌年度以降も複数名の採用を予定し、中期目標期間終了時には10%台前半の数値を確実に達成し概ね15%の目標値を達成可能の見込みである旨述べている。令和3年4月1日現在の

女性教員割合は13.2%(27人/204人)であり、取組の成果が数字に表れ始めたと言える。

令和元年度末までの実績値の低下は、退職者の後任補充に際し適任者を確保するため十分な公募期間を設けることを理由の一つとした一時的なものであるという見解を質問事項及び回答の中で述べており、それを裏付けるデータも明らかになったことから、事情としてご勘案いただきたい。

以上より、【修正文案】のとおり文章を変更願いたい。